令和6年度第4回長門市公共交通協議会 議事録要旨

■日 時:令和7年2月26日(水)10:00~11:00

■場 所:長門市役所本庁 5階「委員会室2・3・4」、Web

■出席者:21名(欠席3名)別紙のとおり

■次 第: 1 会長あいさつ

2 議事

(1)令和6年度長門市公共交通事業計画の進捗状況について

(2)令和7年度デマンド交通運行計画について

(3)令和7年度生活交通確保維持改善計画

「長門市地域内フィーダー系統確保維持計画」の一部変更について

(4)その他

①JR山陰本線のダイヤ改正について

②国土交通省予算事業について

③今後の手続きについて

1. 会長あいさつ

2. 議事

1. 会長あいさつ

2. 議事

(1)令和6年度長門市公共交通事業計画の進捗状況について<<承認>>

事務局から、資料2~4について説明を行った。

※質疑等なし

(2)令和7年度デマンド交通運行計画について<<承認>>

事務局から、資料5について説明を行った。

※質疑等については以下のとおり。

【山口大学榊原アドバイザー】

三隅の件で通学に関して、どの程度の小学生が利用するのか。また、一般利用者が混乗できる余裕があるのかというのを確認できればと思う。

【事務局】

現段階では17名と聞いてます。2台でいっぱいなので混乗は難しいと思われる。

登校時には先ず通学生を乗せて降ろした後、野波瀬地区にデマンド運行を走らせるといったやり方を検討している。但し下校時に関しては学年によって帰る時間が違うので車両が1台空くケースもあるので、一般利用者に対応できるのではないかと考えている。

【山口大学榊原アドバイザー】

了解いたしました。

もう1つアプリの件です。なかなか伸びないのはよく解かるが、先への投資としていろいろやってみた方がいいと思う。ほかの市に於かれては、高齢者向けのスマホ教室やアプリの使い方をメニューに入れるなど、いろいろな方法があると思う。

【会長】

本市に於いては3年前から高齢者を対照にスマホ教室を展開している。特に来年度から公民館をより利用しやすいように地域交流プラザというかたちにかえて、8ヶ所でスマホ教室を展開していく。

また、市民の皆様にも長門市の公式ラインアカウントを友達追加していただくといったキャンペーンを実施、それと合わせてAIデマンドについても周知させていきたいと考えている。

【委員】

防長交通の野波瀬地区の路線バス廃止に伴い、代替交通としてデマンドの運行という住民からの要望を受いれていただき大変感謝している。今後はデマンド活用を住民の皆に呼びかけていくつもりである。

【委員】

デマンドは1台に何人くらい乗車できるのか。

【事務局】

ジャンボタクシーで9名程度乗車できる。事前予約制なので、予約でいっぱいになった場合は事業者が調整されて普通車両も増便として出されるケースもある。

※ほか質疑なし

(3) 令和7年度生活交通確保維持改善計画

「長門市地域内フィーダー系統確保維持計画」の一部変更について<<承認>>事務局から資料6の説明を行った。

※質疑等なし

(4) その他

①JR山陰本線のダイヤ改正について

【JR 岡本委員】

ダイヤ改正の前に、2/21 付の長門時事に記載されたJR美祢線の代行バス(長門市始発5:00)が非常に寒いという記事について説明したい。

今後の対策としては、近所に配慮しながら暖気を行い、乗客の皆様には車両の前方より後方のほうが温かいことをお伝えして座っていただきたいと考えている。

ダイヤ改正については、益田・長門市間の直通便を統合することによって、島根・山口県、山陰線の流動も良くなり、利便性も高まったのではないかと思います。

※質疑等なし

②国土交通省予算事業について

【館委員】

今年度長門市が活用した「共創実証事業」について、来年度も予算事業として計上している。引き続き国土交通省として、地域公共交通の「交通空白」の解消に向けたリ・デザインの全面展開、様々な策を講じていくので、活用できる事業はどんどん活用していただき、地域の公共交通の持続性ある運行を継続していただきたい。

※質疑等なし

③今後の手続きについて

【会長】

本日承認いただいた令和7年度生活交通確保維持改善計画「長門市地域内フィーダー系統確保維持計画」の変更計画について、早速、国土交通省に提出したい。提出後、国における決定に際し、軽微な修正事項等が発生した場合は、会長並びに事務局に一任いただきたい。

以上で本日の議題は全て終了する。